

第3回大会開催のご案内

コミュニティ政策学会・研究フォーラム第3回大会が、下記要領で開催することになりましたのでご案内いたします。本大会は、当学会のほか、宝塚市、関西学院大学大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム地域政策研究ネットワークの三者共催で行います。(日程等は次ページを参照下さい！)

〔開催主旨〕

地方分権の目的の一つは、住民の生活に最も近接する自治体・自治組織へ主たる権限を移行し、住民の自律と地域社会の自立条件を整え、雇用・福祉・防犯・防災・環境・教育・医療など暮らしの共通課題をめぐる公共サービスのあり方を、住民相互、住民と行政の協働関係によって最適なものとするところにある。

合併特例法に基づく市町村合併も、本来そのための手段に過ぎない。しかし、実際には分権の受け皿としての「大きな自治体」「強力な地方政府」の実現による効用論が先行し、権限移譲の下で自治体と住民が、地域の共通課題を、住民とともにどのように向き合い、解決をめざし、かつ個性豊かな地域社会を構築していくかの戦略やビジョンが具体化されていない場合が多い。経済のグローバル化や少子高齢化による地域社会の活力低下が進み、政府の三位一体改革により地域社会を自治体が持続的に支え続けることが不安視される中で、将来に向けた住民の生活不安は確実に増しているのが現実である。

情報インフラの整備が進み、電子自治体・電子市民会議等によるユビキタス社会への可能性が高まる中で、住民と行政の新たな協働システム「eコミュニティ」による住民自治の実験も始まっている。昨年11月の第27次地方制度調査会最終答申でも、地方分権社会、少子高齢社会における地方自治制度の方向性や住民自治の実現方策をめぐり具体的内容が提示され、合併特例法の期限を1年後にして大きな波紋を呼んでいる。

本学会としても、特に政府の分権改革の一環としての地方自治制度の行方に関しては大きな関心を持つものであるが、しかし、論議が自治制度論で終わってはならないとも考えている。そこで、第3回大会では、住民自治制度のあるべき姿・実現方策をめぐり論議の先にある「自治の基本単位としてのコミュニティ」実現の条件、「自治の担い手としてのコミュニティ組織(近隣自治組織)」の可能性、コミュニティへの再評価やNPO等市民活動組織の台頭を背景とする自立的市民社会・市民政治の実現に向けた先進的コミュニティ政策の実態などをめぐって積極的な情報交換と政策論議を期待したいと考えている。

[日 時] 平成16年7月3日(土)・7月4日(日)

[会 場] 第1日目 宝塚市立文化施設ソリオホール

第2日目 関西学院大学上ヶ原キャンパス

[プログラム]

第1日 7月3日(土) 宝塚市立文化施設ソリオホール

11:00~12:30 理事会(ソリオホール会議室1)

12:00~ 受付開始、シンポジウムⅢ打合せ

13:00~13:50 第3回総会(以降多目的ホール)

14:00~15:20 シンポジウム「コミュニティ政策学へのアプローチⅢ」(案)

教育学からのアプローチ 新海 英行(愛知学院大学情報社会政策学部教授)

文化人類学からのアプローチ 鳥越 皓之(筑波大学大学院人文科学研究科教授)

心理学からのアプローチ 佐々木 薫(関西学院大学名誉教授)(調整中)

司 会 中田 實(愛知江南短期大学)

15:30~18:00 首長鼎談「地方分権とガバナンス」(案)

梶原岐阜県知事

井戸兵庫県知事ほか(調整中)

コーディネーター 石田 芳弘副会長(犬山市長)

18:30~20:00 懇親会(宝塚大劇場エスプリホール)

第2日 7月4日(日) 分科会 関西学院大学F号館・関西学院会館

分科会報告募集!

9:30~12:00

第1分科会「中山間地域での地域主権とコミュニティづくり」

第2分科会「地域住民組織とNPO・自治体の協働」

第3分科会「コミュニティづくりの行政支援」

第4分科会 活力ある宝塚「創造フォーラム」

(学会終了後) 12:00~ 昼食交流会

13:30 オプション・ツアー シャトルバスにて関西学院大学出発

14:00~16:30 宝塚市中山台コミュニティセンター訪問

現地見学、住民からの説明、交流

[参加費等]

大会参加費: 会員 2,000円、一般参加費 3,000円(共に資料代含む)

懇親会費: 4,000円、7月4日の昼食交流会昼食代 1,000~2,000円

※ なお、大会プログラム、参加申込書、宿泊案内、交通案内等は5月末に改めて発送・配布いたします。

第4回理事会 議事録

日時 2004年2月21日 午前11時～13時

場所 ヴィアーレ大阪 2階「パール」

出席者 中田 實、木原勝彬、安藤周治、菊池美代志、直田春夫、鈴木 誠、鳥越皓之、松岡宏一、山崎丈夫、明瀬政治

議長 中田 實

議 題

1 報告事項

(1) 事務局庶務報告

会員数の動向について報告があった。2月21日現在の会員数は新規加入者を含め170(一般会員155名、学生会員9名、団体会員6団体)である。会費納入状況は既存会員160名のうち127名(79.4%)が納入済み(未納者33名)となっている。機関誌『コミュニティ政策1』の配布実績は会員配布等139冊、販売36冊で、事務局在庫が75冊となっている。

(2) 編集委員会報告

直田編集委員から機関誌『コミュニティ政策2』の編集進行表が示され、次回大会に向けて編集作業が進められているとの報告があった。

(3) プロジェクト報告

第2プロジェクト「町内会・NPOとコミュニティ」の菊池世話人からはこれまでの研究会開催報告と3月6日に日本都市センターで第5回研究会を開催するとの報告があった。

第3プロジェクト「わが国コミュニティ政策の総括」の山崎世話人からは、1969年「コミュニティ」の報告書作成にかかわった奥田・倉沢・佐藤先生へのヒアリング計画と今後の取り組みについて報告があった。

2 審議事項

(1) 入会の承認

今般の理事会開催までに申込みのあった入会希望者11名について会員適格の審査が行われ、全員の入会が認められた。内訳は一般会員7名、学生会員4名(別掲新入会員名簿参照)。また退会希望(1名)が承認された。

(2) 第3回大会について

a 第3回大会の日程と会場が以下の通り最終確認された。

7月3日(土) 宝塚市ソリオホール(懇親会:エスプリホール)

7月4日(日) 関西学院大学上ヶ原キャンパス

なお、開催に当たっては宝塚市と関西学院大学総合政策学部の後援を要請することなどが議論された。

b 総会の議題と担当については、第2回大会同様の線に進めることが確認された(大会に先立つ第5回理事会で決定する)。

c シンポジウム等の企画内容については、宝塚市の田中委員から提出されたペーパーをもとに、コミュニティ政策へのアプローチ(心理学、教育学、文化人類学等からのアプローチ)の論点について議論がなされた。首長鼎談については、「地方分権とコミュニティ」をテーマに島根県の片山知事をキャスティングしてはどうかなどが議論された。分科会については「分権と地域自治組織」「地域住民自治組織とNPO・自治体の協働」「コミュニティづくりへの行政支援」などが提案された。

(3) 役員の改選および理事の補充について

次の2年間は(理事本人の継続意思の確認を行った後)、若干の補充を行い、原則として第1期の理事が続投することが確認された。

(4) 今後の事業の実施について

Newsletter No.6 の発行の時期・掲載記事等の検討がなされた。

研究会、交流集会等の開催について討議された。

三つの研究プロジェクトについては継続することが確認された。

その他、会員の拡大や会の広報活動(ガバナンスへの働きかけ)等について活発な議論がなされた。

(5) 学会名称の改正について

学会名称「コミュニティ政策学会・研究フォーラム」については、幅広い加盟者を募ることが達成されつつあること等から後半の「・研究フォーラム」を削除してはどうかとの提案がなされ、第3回大会時の総会の議題に挙げることにした。

(6) 第4回大会の開催地について

福岡市(九州大学)が候補にあがった。

以上

新入会員紹介

先の第4回理事会において下記の11名の方の入会が承認されました。

(敬称略)

氏名	所属	推薦人	分類
梅本 勝博	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科	鈴木 誠	一般
家中 茂	沖縄大学 地域研究所	鳥越 皓之	一般
佐々 佳子	四国学院大学 社会学部社会福祉学科	明瀬 政治	一般
森田 秀和	(株)HMコンサルティング 代表取締役・三菱総合研究所客員研究員 東京工業大学大学院 社会理工学研究科在籍	明瀬 政治	一般
松井 正衛	豊田市議会議員 (愛知県)	明瀬 政治	一般
池田 研二	平群町議会議員 (奈良県)	遠藤 宏一	一般
山岡 哲也	三重県地域振興部地方分権推進チーム	明瀬 政治	一般
服部 幸彦	岐阜県コミュニティ診断士 社会人大学院生	鈴木 誠	学生
庄路 良博	大阪大学大学院経営学研究科 (社会人コース) 大阪市西成区役所	遠藤 宏一	学生
深川 光曜	立命館大学大学院 社会学研究科	乾 享	学生
仲野 優子	京都橘女子大学大学院 文化政策学研究科	直田 春夫	学生

コミュニティ政策学会・研究フォーラム Newsletter

愛知学泉大学 コミュニティ政策研究所内 〒471-8532 愛知県豊田市大池町汐取1

Tel:0565-35-7031 Fax:0565-35-7020

e-mail:a-compol@gakusen.ac.jp <http://www.gakusen.ac.jp/commu/a-compol/index.htm>

発行日 2004年4月15日

編集 事務局 明瀬、丹羽